

池原 昭治

さやまの今本

笹井豊年足踊り (文化財めぐり)

のどかな春の一日、笹井豊年足踊り(市指定)を見物するため、ウオーキングをしました。

ずいごうのケヤキとしゅうさまの民話で知られる宗源寺を訪ねました。こちらのご本尊さまの木造宝冠釈迦如来坐像(市指定)は必見です。次は、笹井の地名由来の観音堂です。

大宝2年(702年)、



修験道開祖 役小角が開いたとされる、古く格



式のある観音堂で、この御堂の笹井家文書は県指定となっております。また、笹井堰の竹ヶ淵はアケボノ象、メタセコイアの化石発掘現場で、人間川の化石めぐりの入口として有名です。

ここから、歩いて5分のところにある白鬚神社では、毎年4・10月の第3日曜日の祭礼に笹井豊年足踊り(市指定)が奉納されます。笛や太鼓、鉦の笹井囃子に合わせて舞うユーモラスな足踊りは、一人の演者が仰向けになり、立てた足の甲の片方にひよつとこ、もう片方におかめの面をつけ、着物を着せて、傘や扇子を使い、おもしろおかしく踊ります。そして今は、後継者の子ども達20名ほどが、連日、練習に汗を流しているそうです。

市民の作品展

童句

童句は、自分が童心に帰って詠む俳句です。狭山市童句研究会の選による作品を掲載しています。

- 花いかだ 鯉のジャンプに 動き出す 木村 鈴子
- 親竹を めざして伸びる 今年竹 佐藤 桂子
- 芥子坊主 風にゴツンコ 遊んでる 堀田 安代
- 夜中まで 教科書整理 春休み 高田 貞子
- そよ風に 揺れるゆりかご チューリップ 清野 綾子
- つばらな目 みな笑ってる しらすぼし 創始者 土家 由岐雄

編集後記

3月25日の狭山市駅西口地区のまち開き記念事業 スカイフェスタは、冷たい雨の中、たくさんの方にぎわいました。多くの皆さんが、まちを盛り上げようと伝統芸能や楽器演奏、模擬店など、さまざまな形で参加してくれました。近年、市民と行政の協働によるまちづくりが、いろいろな場面で言われていますが、まさにそれを体現した1日だったと思います。これから、平成24年3月の事業完了を目指して公益施設棟などの工事が始まります。今しばらく、ご迷惑をおかけすることになります。が、新しくなった狭山市の顔、スカイテラスを皆さんの手で大きく育ててください。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。 締切り4月30日 3月号の答え



2ページ「スカイテラス」の写真でした。

👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	4月1日現在()	内は前月比
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男	78,801人(-17人)	988人(+7人)
女	76,585人(-47人)	1,269人(+4人)
合計	155,386人(-64人)	2,257人(+11人)
世帯	63,871世帯(+115世帯)	1,635世帯(+9世帯)
3月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数	4件(建物3件、その他1件)	
救急出動件数	505件(搬送人員473人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故	690件(人身事故159件 内死者1人、	物件事故531件)
刑法犯罪	334件(侵入窃盗35件、車上狙い146件、	自動車盗等13件、その他240件)
平成22年1月1日~3月15日の累計(概数)		